

第2章 ネットワークで築く地域の個性・特色

<色別表示の見方>  
 ■: 目標の推移が「順調」  
 ■: 目標の推移が「概ね順調」  
 ■: 目標への進行状況が「やや遅れている」  
 ■: 目標への進行状況が「遅れている」

No.	施策コード	施策名	目標(項目)	単位	目標の推移								結果の分析	今後の方針	備考	第二次基本計画前期の主な取組記載内容
					計画策定時の値	平成28年度末の目標値	評価	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度					
23	212	地域交通ネットワーク	幹線道路整備延長	m	4,731 [H22]	8,231	目安値実績値評価	5,431	6,131	6,831	7,531	湯原新田線、比田井が予定通り事業完了した。双方ともに、確定延長は計画構想時に比べ伸び、目安値以上となった。既に目標値の達成が図られている。	東西幹線第3期工区、長者原地区のボトルネックの整備などにより地域幹線道路の整備に努める。財源確保、コスト縮減に努め、整備延長を確保する。	達成	・国道142号佐久南インターチェンジ以西の4車線化、国道141号線浅茅大橋の4車線化、中佐都バイパスや県道上小田切臼田停車場線アクセス道路などの国道道の整備を促進します。 ・東西幹線第3期工区、長者原地区などの地域幹線道路の整備を進めます。	
24			都市計画道路整備延長	m	59,527 [H22]	63,377	目安値実績値評価	60,297	61,067	61,837	62,607					中部横断自動車道の整備が進んだことにより、既に目標値の達成が図られている。
25			アダプトシステム管理箇所数	箇所	3 [H22]	19	目安値実績値評価	6	9	13	16	街路新設に併せて地元団体等にアダプトシステム事業の説明会を実施したことにより、新たに2団体が事業に参加し、既に目標値の達成が図られている。	新設の道路以外の既存の道路についても、アダプトシステム事業の推進を図る。	達成		
							評価	16	17	17	19					
26	113,538 [H22]	公共交通延べ利用者数	人/年	125,000	目安値	115,830	118,123	120,415	122,708	平成26年10月のダイヤ改正により、年々減少していた利用者が増加に転じたが、市内巡回バスが曜日運行で利便性に欠けることや車社会の進展により利用者数の大幅増加とはならなかった。計画最終年度も運行体系は同一であるため、目標の達成は難しいと見込まれる。	高齢化社会の進展や市民ニーズの把握、現状の検証等を基に新たに地域公共交通網形成計画を策定し、将来にわたって持続可能な効果的・効率的な公共交通ネットワークの構築を推進するとともに、鉄道との接続性の向上や利用促進キャンペーン等の広報活動を行い利用を促進します。	達成				
					実績値	108,768	103,595	103,023	104,871							
					評価	遅れている	遅れている	遅れている	遅れている							

第2章 ネットワークで築く地域の個性・特色を生かした多機能都市づくり(続き)

No.	施策コード	施策名	目標(項目)	単位	目標の推移								結果の分析	今後の方針	備考	第二次基本計画 前期の主な取組記載内容			
					計画策定時の値	平成28年度末の目標値	評価	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度								
27	221	土地利用	宅地面積	ha	2,337 [H21]	2,492	目安値	2,368	2,399	2,430	2,461	宅地への転換は進んでいるものの、目安値の伸びに比べて、実績値の伸びが小さくなっている。経済環境や人口減少が影響していると思われる。計画最終年度の目標の達成は難しいと見込まれる。	目標に向けて、引き続き宅地への転換を促進するための取組を進めていく。		・インターチェンジ周辺は産業振興のための土地利用を図るなど、市域全体の活性化に寄与する適切な土地利用の誘導を推進します。 ・工業用地や商業・業務系用地は、都市的土地利用と自然的・農業的土地利用との調整と適正配置に配慮しつつ、産業の活性化を促進する土地利用を進めます。				
28	222	市街地	跡部臼田線・龍岡城駅線の整備率	%	0.4 [H22]	100	目安値	20	40	60	80	事業計画に沿って事業の進捗を図っているが、計画最終年度の目標の達成は難しいと見込まれる。	事業完了に向けて、今後も事業を進めていく。		居住機能・都市機能の適切な誘導により、魅力ある市街地の形成を推進します。				
29	223	住宅・宅地	住宅マスタープランの策定		未策定 [H22]	策定	目安値	部分的策定	部分的策定	部分的策定	部分的策定	公営住宅に関しては平成26年3月に佐久市公営住宅長寿命化計画を策定し、公営住宅の維持管理を推進している。また、個人の持ち家が対象となる空き家対策計画については、平成28年度より現地調査を開始することとなっているが、計画最終年度の目標の達成は難しいと見込まれる。	市の公共施設マネジメント基本方針における公共施設再配置計画、平成28年度に策定される第2次総合計画、また、県の長寿命化計画の見直し状況等を勘案しながら、平成32年度以降の長寿命化計画の見直しを踏まえ、策定期限、内容について検討する。		・佐久市公営住宅長寿命化計画を基に適切な住宅戸数を検討し、計画的な整備と管理を推進します。				
30	231	高度情報通信ネットワーク	電子申請の件数	件/年	289 [H22]	500	目安値	331	373	416	458	電子申請システムの活用を促進を行ったが、申請可能な項目数、申請件数も微増であった。実績値は順調に推移しており、計画最終年度の目標の達成が見込まれる。	市民生活の利便性と行政サービスの質の向上を図るため、システム導入による効果を検討し、更なる利用項目、利用者数の増加を図る。	達成見込み	市民生活の利便性と行政サービスの質の向上を図るため、ながの電子申請届出システム利用者の増加を図るとともに、自治体クラウドへの参加を検討します。				

第3章 100万経済圏を目指した産業基盤の強化と新たな産業の創出

No.	施策コード	施策名	目標(項目)	単位	目標の推移								結果の分析	今後の方針	備考	第二次基本計画 前期の主な取組記載内容			
					計画策定時の値	平成28年度末の目標値	評価	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度								
31			認定農業者数	経営体	268 [H22]	310	目安値実績値評価	276	285	293	302	認定要件の緩和、補助事業等における認定農業者優遇措置の拡大などの制度周知等により、認定農業者数が増加した。評価はやや遅れているとなっているが、増加傾向にあり計画最終年度の目標の達成が見込まれる。	認定農業者の増加のみならず、個々の規模拡大を図ることで、安定的かつ計画的な農業経営に資する農業者の増加に努める。	達成見込み	地域ごとに定めた人・農地プランに基づき、中心的な担い手への農地の集積、経営規模の拡大、営農組織化を促進します。				
										270	269					247	291		
32	311	農業	農業アシスタント数	人	20 [H22]	70	目安値実績値評価	30	40	50	60	新規受講者、リピーターとも堅調に推移し、アシスタント数が増加している。実績値は順調に推移しており、計画最終年度の目標の達成が見込まれる。	広報を十分に行い養成数の増加を図るとともに、養成したアシスタントの活用方法を確立し、事業効果の増大に努める。	達成見込み	U・J・Iターンなどの新規就農者、農業後継者の確保・育成を図るほか、就農による定住を促進するための支援体制の充実を図ります。				
33			農業法人数	法人	16 [H22]	20	目安値実績値評価	17	18	18	19	経営基盤の強化、安定化を図るため、法人化する農業者が増加傾向にある。既に目標値の達成が図られている。	国の事業等を利用しながら、法人化を目指す農業者を支援する。	達成見込み	地域ごとに定めた人・農地プランに基づき、中心的な担い手への農地の集積、経営規模の拡大、営農組織化を促進します。				
34			農畜産物産出額	億円/年	108 [H18]	110	目安値実績値評価	データ入手不可能				(本項目は、国が市町村別の統計調査を行っていたが、平成18年度調査を最後に調査が行われなくなった。現在、全国市長会を通じて、国に対し、調査の復活の要望を行っている。)			「農業」全般				
35	312	水産業	佐久鯉出荷量	t/年	110 [H22]	115	目安値実績値評価	111	112	113	114	若い世代を中心に鯉を食べる習慣が減少してきていることが大きな原因であると考えられる。計画最終年度の目標の達成は難しいと見込まれる。	若い世代でも、食べやすいメニューの開発や、和食に限らず洋食・中華等での利用拡大が図れるような消費拡大を検討していく。		*佐久鯉のブランド力の強化に向けた関係者の意見集約を図るとともに、鯉の持つ栄養価の高さなどの特徴を生かした機能性食品としての高付加価値化や、千曲川の清流で育つなどのイメージを生かしたブランド力の強化を促進します。 *市ホームページなど、多様なメディアの活用により佐久鯉、シナノユキマス、信州サーモン、ニジマスなどのPRを積極的にを行い、消費拡大を図ります。				
36	313	林業	森林整備面積	ha/年	610 [H22]	780	目安値実績値評価	644	678	712	746	国の補助制度を利用し森林整備を進めているが、長期にわたる木材価格の低迷により、コストがかかる奥山等の整備が進まない状況となっているため、森林整備面積の実績値が目安値に達していない。最終年度の目標達成は厳しいと見込まれる。	木材の需要拡大に向け、森林組合や県などの関係団体との協議を進める中で、森林整備を推進する。		林道の整備や森林施業の共同化・機械化を促進し、生産性の向上・森林整備の効率化を図ります。				

第3章 100万経済圏を目指した産業基盤の強化と新たな産業の創出(続き)

No.	施策コード	施策名	目標(項目)	単位	目標の推移								結果の分析	今後の方針	備考	第二次基本計画 前期の主な取組記載内容
					計画策定時の値	平成28年度末の目標値	評価	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度					
37	321	商業・サービス業	商品販売額	億円/年	1,994 [H19]	2,100	目安値	2,015	2,036	2,058	2,079	販売額は平成26年度実績では、増加に転じているが目安値まで達していない。 空き店舗対策や、地域資源を生かした商品の開発への支援など行っているが、計画最終年度の目標の達成は難しいと見込まれる。	魅力ある商店街の形成支援や、健康長寿などの地域の特徴を生かした商品開発を支援することにより、魅力ある商品のブランド化を図るとともに、積極的なPRに努めることにより、市内外から多くの人を呼び込み、商品販売額の増加を目指す。		「商業・サービス業」全般	
実績値	1,656	未公表	1,785	未公表												
評価	遅れている	実績値なし	遅れている	実績値なし												
38	331	観光	市内への延べ入込客数	万人/年	162 [H22]	190	目安値	168	173	179	184	入り込み客数は目標値には届かなかったものの、ヒルクライム佐久等の新規イベントや周年事業を拡大して実施したことにより前年よりも数値が伸びた。 計画期間内の推移をみると、計画最終年度の目標の達成は難しいと見込まれる。	インターネットや新聞雑誌などによる効果的な広告宣伝や、市外で行われるイベントや販売促進会議などで積極的にPRすることにより、観光誘客の促進を図る。		「観光」全般	
実績値	152	158	151	157												
評価	遅れている	遅れている	遅れている	遅れている												
39	341	工業	製造品出荷額	億円/年	2,061 [H22]	2,500	目安値	2,149	2,237	2,324	2,412	平成26年度実績では、増加傾向にあるが、目安値まで達していない。 各種補助事業の活用等の促進等行っているが、計画最終年度の目標の達成は難しいと見込まれる。	平成28年度策定の佐久市健康長寿産業振興ビジョンに基づき、既存産業の振興に加え、医療、福祉関連産業等の振興に取り組み。 併せて、各種補助事業の活用を企業へ促し、目標達成に向け取り組み。		「工業」全般	
実績値	1,703	1,932	1,951	集計中												
評価	遅れている	遅れている	遅れている													
40	351	就労・雇用	就職相談会参加者数	人/年	113 [H22]	130	目安値	116	120	123	127	就職ガイダンスの参加企業数の増加や、就職支援員による学校訪問により参加者は増加している。 実績値は順調に推移しており、計画最終年度の目標の達成が見込まれる。	参加企業数の増を図り、就職支援員による、県内、首都圏及び関東近郊の大学、短大等の訪問によりPR活動を行い参加者増を目指す。	達成見込み	関係機関との連携を図る中で、就職ガイダンスを開催し、求人情報の積極的な収集・提供に努めます。	
実績値			73	110	123	135										
評価			遅れている	遅れている	概ね順調	順調										
41			インターンシップ実施学生数	人/年	7 [H22]	15	目安値	9	10	12	13	受け入れ事業所として、情報サービス系の企業が加わり、学生のニーズとマッチングしたことに加え、就職支援員による大学、短大等の訪問による周知により増加した。 実績値は順調に推移しており、計画最終年度の目標の達成が見込まれる。	学生のニーズと企業のマッチングが重要であると考え、受け入れ事業所の増加を目指す。	達成見込み	将来の技術者などの確保のために、就職支援員による企業側への積極的な受け入れの呼びかけや受け入れに対する支援などにより、インターンシップ事業の促進を図ります。	
実績値	6	8	4	14												
評価	遅れている	やや遅れている	遅れている	順調												